

レベル1 れいを見て、うすい字を なぞろう

れい（見本）

↓ もんだいと同じ書き方の 見本です。よく見てね。

6200万を10倍すると、どんな数になるでしょうか。位取り表を使って、式と言葉で説明しましょう。

	億				万				一			
	千億	百億	十億	一億	千万	百万	十万	一万	千	百	十	一
もとの数					6	2	0	0	0	0	0	0
10ばい				6	2	0	0	0	0	0	0	0

① 10倍した数を式に書く

$$6200\text{万} \times 10 = 6\text{億}2000\text{万}$$

② 言葉で説明する（文しょうで）

まず、6200万を位取り表に書きます。つぎに、10倍すると、どの位の数字も1つ上の位へ動き、一の位に0が1つつきます。だから、6200万の10倍は6億2000万です。

③ たしかめる（10でわる）

たしかめ：6億2000万 ÷ 10 = 6200万（位が1つずつ下がる）。

答え（6200万を10倍すると、6億2000万。）

もんだい

3800万という数があります。この数を10倍すると、どんな数になるでしょうか。

位取り表を使って、3800万を10倍した数を、式と言葉で説明しましょう。

	億				万				一			
	千億	百億	十億	一億	千万	百万	十万	一万	千	百	十	一
もとの数					3	8	0	0	0	0	0	0
10ばい				3	8	0	0	0	0	0	0	0

① 10倍した数を式に書く

$$3800\text{万} \times 10 = 3\text{億}8000\text{万}$$

② 言葉で説明する（文しょうで）

まず、3800万を位取り表に書きます。つぎに、10倍すると、どの位の数字も1つ上の位へ動き、一の位に0が1つつきます。だから、3800万の10倍は3億8000万です。

③ たしかめる（10でわる）

たしかめ：3億8000万 ÷ 10 = 3800万（位が1つずつ下がる）。

答え（3800万を10倍すると、3億8000万。）

レベル2 れいを見て、ヒントを使って説明しよう

れい（見本）

↓ もんだいと同じ書き方の見本です。よく見てね。

6200万を10倍すると、どんな数になるでしょうか。位取り表を使って、式と言葉で説明しましょう。

	億				万				一			
	千億	百億	十億	一億	千万	百万	十万	一万	千	百	十	一
もとの数					6	2	0	0	0	0	0	0
10ばい				6	2	0	0	0	0	0	0	0

① 10倍した数を式に書く

$$6200\text{万} \times 10 = 6\text{億}2000\text{万}$$

② 言葉で説明する（文しょうで）

まず、6200万を位取り表に書きます。つぎに、10倍すると、どの位の数字も1つ上の位へ動き、一の位に0が1つつきます。だから、6200万の10倍は6億2000万です。

③ たしかめる（10でわる）

たしかめ：6億2000万 ÷ 10 = 6200万（位が1つずつ下がる）。

答え（6200万を10倍すると、6億2000万。）

もんだい

3800万という数があります。この数を10倍すると、どんな数になるでしょうか。

位取り表を使って、3800万を10倍した数を、式と言葉で説明しましょう。

	億				万				一			
	千億	百億	十億	一億	千万	百万	十万	一万	千	百	十	一
もとの数					3	8	0	0	0	0	0	0
10ばい												

① 10倍した数を式に書く

$$3800\text{万} \times 10 =$$

② 言葉で説明する（文しょうで）

「まず、」「つぎに、」「だから、」をつかって、文しょうで書こう。

③ たしかめる（10でわる）

10倍した数を10でわると、位が1つずつ下がり、もとの数にもどる。

答え（ ）

レベル3 れいを見て、式と言葉で説明しよう

れい（見本）

↓ もんだいと同じ書き方の見本です。よく見てね。

6200万を10倍すると、どんな数になるでしょうか。位取り表を使って、式と言葉で説明しましょう。

	億				万				一			
	千億	百億	十億	一億	千万	百万	十万	一万	千	百	十	一
もとの数					6	2	0	0	0	0	0	0
10ばい				6	2	0	0	0	0	0	0	0

① 10倍した数を式に書く

$$6200万 \times 10 = 6億2000万$$

② 言葉で説明する（文しょうで）

まず、6200万を位取り表に書きます。つぎに、10倍すると、どの位の数字も1つ上の位へ動き、一の位に0が1つつきます。だから、6200万の10倍は6億2000万です。

③ たしかめる（10でわる）

たしかめ：6億2000万 ÷ 10 = 6200万（位が1つずつ下がる）。

答え（6200万を10倍すると、6億2000万。）

もんだい

3800万という数があります。この数を10倍すると、どんな数になるでしょうか。

位取り表を使って、3800万を10倍した数を、式と言葉で説明しましょう。

	億				万				一			
	千億	百億	十億	一億	千万	百万	十万	一万	千	百	十	一
もとの数					3	8	0	0	0	0	0	0
10ばい												

① 10倍した数を式に書く

② 言葉で説明する（文しょうで）

「まず、」「つぎに、」「だから、」をつかって、文しょうで書こう。

③ たしかめる（10でわる）

10倍した数を10でわると、位が1つずつ下がり、もとの数にもどる。

答え（ ）

レベル4 れいを見て、自分の力で説明しよう

れい（見本）

↓ もんだいと同じ書き方の見本です。よく見てね。

6200万を10倍すると、どんな数になるでしょうか。位取り表を使って、式と言葉で説明しましょう。

	億				万				一			
	千億	百億	十億	一億	千万	百万	十万	一万	千	百	十	一
もとの数					6	2	0	0	0	0	0	0
10ばい				6	2	0	0	0	0	0	0	0

① 10倍した数を式に書く

$$6200\text{万} \times 10 = 6\text{億}2000\text{万}$$

② 言葉で説明する（文しょうで）

まず、6200万を位取り表に書きます。つぎに、10倍すると、どの位の数字も1つ上の位へ動き、一の位に0が1つつきます。だから、6200万の10倍は6億2000万です。

③ たしかめる（10でわる）

たしかめ：6億2000万 ÷ 10 = 6200万（位が1つずつ下がる）。

答え（6200万を10倍すると、6億2000万。）

もんだい

3800万という数があります。この数を10倍すると、どんな数になるでしょうか。

位取り表を使って、3800万を10倍した数を、式と言葉で説明しましょう。

	億				万				一			
	千億	百億	十億	一億	千万	百万	十万	一万	千	百	十	一
もとの数					3	8	0	0	0	0	0	0
10ばい												

① 10倍した数を式に書く

② 言葉で説明する（文しょうで）

③ たしかめる（10でわる）

10倍した数を10でわると、位が1つずつ下がり、もとの数にもどる。

答え（ ）

解答 解答・指導のポイント

もんだいの答え

3800万という数があります。この数を10倍すると、どんな数になるでしょうか。

	億				万				一			
	千億	百億	十億	一億	千万	百万	十万	一万	千	百	十	一
もとの数					3	8	0	0	0	0	0	0
10ばい				3	8	0	0	0	0	0	0	0

① 10倍した数を式に書く

$$3800\text{万} \times 10 = 3\text{億}8000\text{万}$$

② 言葉で説明する（文しょうで）

まず、3800万を位取り表に書きます。つぎに、10倍すると、どの位の数字も1つ上の位へ動き、一の位に0が1つつきます。だから、3800万の10倍は3億8000万です。

③ たしかめる（10でわる）

たしかめ：3億8000万 ÷ 10 = 3800万（位が1つずつ下がる）。

答え（3800万を10倍すると、3億8000万。）

指導のポイント

ねらい：大きな数を位取り表に表し、10倍すると位が1つ上がるしくみを、式と言葉で説明する

評価規準：思考・判断・表現：10倍した数を位取り表の位のうごきに注目して考え、位が1つずつ上がるしくみを、式や言葉を用いて説明することができる。

学習指導要領：小学校学習指導要領（算数）第4学年 A 数と計算（1）大きな数 一億、兆の単位を知り、十進位取り記数法についての理解を深めること。ある数の10倍、100倍、10分の1の大きさの数とその関係を考えること。

レベルの使い方：到達目標は全レベル共通。子どもが自分に合うレベルを選ぶ。どのレベルも左の「れい」と同じ書き方で右の「もんだい」ととく。レベル1＝なぞる／2＝ヒント多め／3＝ヒント少なめ／4＝自分の力で。